



スケジューリング再生管理ソフトウェア

取扱説明書

バージョン：V4.1.2

改訂日：2026/5

目次

第1章 再生モードの概要と設定	3
インスタント再生モード	4
スケジュール再生モード	21
例1: スケジュール再生モード【レイアウト: シングル画面】	26
例2: スケジュール再生モード【レイアウト: 2分割画面】	35
スケジュールとプレイリストシェア	42
第2章 バックアップ管理とシェア管理	48
バックアップ管理	48
シェア管理 (配信管理)	51
Google Drive ファイル共有	53
P2P (ポイント・ツー・ポイント) ファイル共有	58
LAN ファイル共有	60
第3章 ライセンスの認証解除	64
第4章 タッチパネル式サイネージの設定	65
第5章 共通設定	68
第6章 SmartScheduler Monitor	75
第7章 リモート管理の設定と操作	80
ログイン方法	80
【リモート管理】機能設定	83
【グループ管理】機能設定	85
【デバイスリスト】機能設定	86
【シェア管理】機能設定	87
【プッシュ通知】機能設定	88
【シリアル番号統合】機能設定	90

第 1 章 再生モードの概要と設定



Smart Scheduler は、軽量で操作性に優れたインテリジェントなスケジュール再生システムです。主に以下の 2 つの再生モードを備えています。



- インスタント再生モード

動画や画像などのコンテンツを素早くループ再生設定できます。

- スケジュール再生モード

時間帯ごとに画像、動画、ウェブページなどのコンテンツを細かく指定可能。天気予報やテロップも表示できます。

インスタント再生モード

対応フォーマット：

画像	jpg、jpeg、png、webp、gif、pdf
動画	mp4、mov (codecs:H.264、H.265)
音声	mp3、m4a

ファイル名に特殊文字 ¥ / : * ? " < > | & % # @ ! を含めないでください。

操作手順：

Step 1. 【トップページ】の【インスタント再生モード】を選択します。




Step 2. 作成方法を選択：

- (1) 編集：初回使用、または現在の再生内容を続けて編集します。
- (2) 新規作成：初回使用、または新しい再生内容を作成します。この機能を使用すると、現在編集中のプレイリストは破棄されます。

(3) 開く：保存済みの再生ファイル(.qsm)を開きます。



Step 3. サイネージの向きに合わせて【横画面】または【縦画面】を選択し、

【】 をクリックして設定内容ページに進みます。



Step 4. 基本設定

(1) 天気ウィジェット：表示したい都市名をローマ字（例：TOKYO）で入力します。背景表示の有無を設定可能です。

時計ウィジェット：時計の表示・非表示を切り替えられます。背景表示の有無を設定可能です。

注：天気と時計はどちらか一方のみ選択可能です（同時表示はできま

せん)。

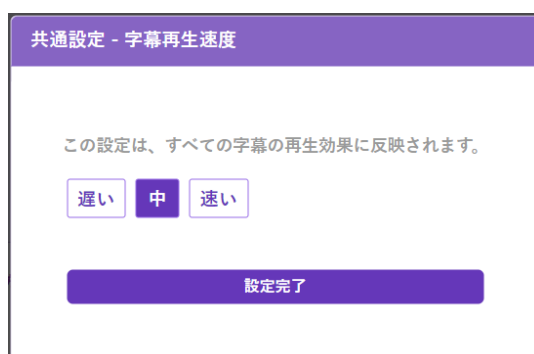
- (2) 背景音楽 (BGM) : 全コンテンツ共通の BGM を設定できます。動画に音声が含まれる場合は BGM なしを推奨します。



- (3) テロップ : 【全体字幕設定】 から流れる文字を入力します。



【字幕再生速度】をクリックすると、テロップの再生速度を設定できます。



【字幕位置設定】 をクリックすると、テロップの表示位置を調整できます。設定後、天気や時計の表示位置もテロップの位置と同期されます。

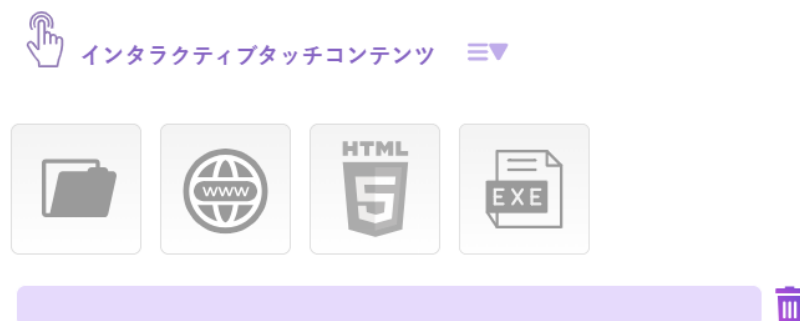


表示位置 上 下

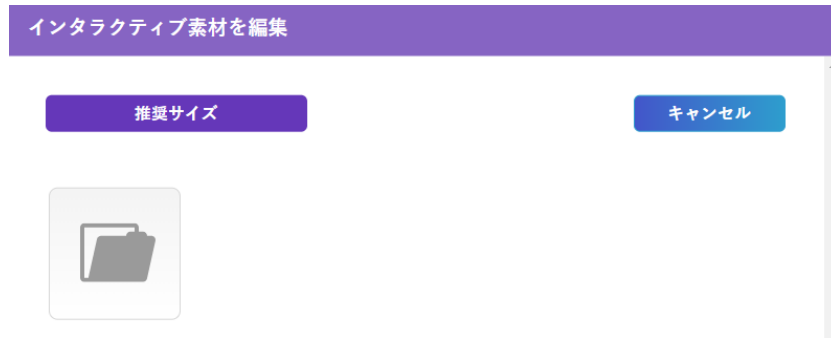
OK

(4) インタラクティブタッチコンテンツ：

アイコン  インタラクティブタッチコンテンツ  をクリックすると、以下の 4 つのソースを設定できます。

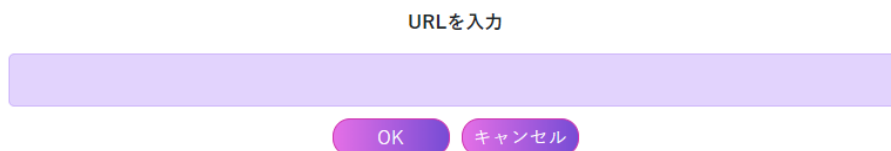


- i. インタラクティブ素材：画像または動画を選択できます。通常のループ再生中に画面をタッチすると、設定されたコンテンツが表示され、さらにタッチすることで次の素材へ切り替えることができます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。



推奨サイズ：横型 1920×1080 / 縦型 1080×1920

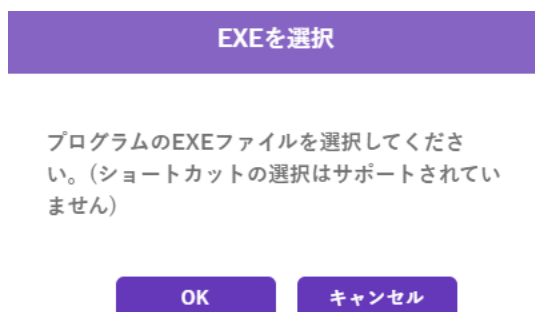
- ii. ウェブサイト：任意の URL を挿入できます。通常のループ再生中に画面をタッチすると、ウェブページが表示されます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。



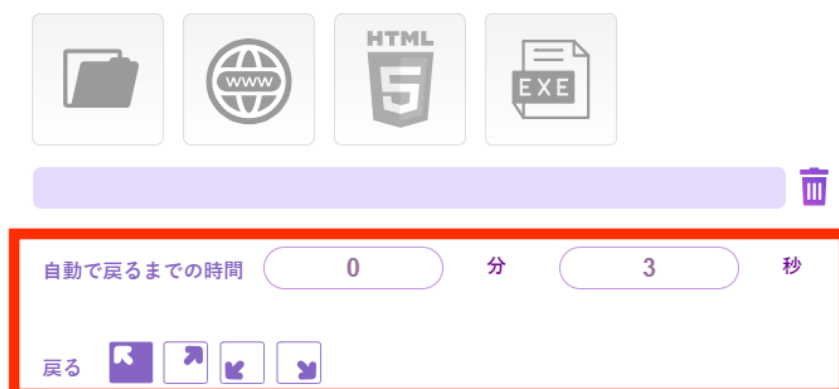
- iii. HTML5 コンテンツパッケージ：HTML5 を挿入する場合、読み込みを正常に行うため、開始ファイル名を必ず「index.html」とし、パッケージ内に含めてください。通常のループ再生中に画面をタッチすると、コンテンツが表示されます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。



- iv. EXE ファイル：EXE 実行ファイルを選択する際、ファイルのショートカットは使用できませんのでご注意ください。通常のループ再生中に画面をタッチすると、プログラムが起動・表示されます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。



自動復帰機能：タッチパネルで長時間操作が行われない場合、「自動で戻るまでの時間（デフォルトは3秒）」として設定された時間が経過すると、画面上にループ再生へ戻るための「15秒カウントダウンアイコン」が表示されます。アイコンの表示位置はカスタマイズ可能です。カウントダウン終了までに画面タッチがなかった場合、自動的に元のループ再生に戻ります。



Step 5. 再生コンテンツ設定



(1) レイアウト設定：シングル画面、2分割画面、3分割画面の表示形式から選択できます。

(2) ソース選択：動画、画像、PDF、ウェブページ、HTML5 パッケージ、Nugens 外部キャプチャデバイスから選択可能です。



からウェブサイトを挿入できます。デフォルトの再生（表示）時間は 30 秒ですが、必要に応じて表示時間を自由にカスタマイズすることが可能です。なお、ログイン情報の入力・保存が必要な場合は、「別ウィンドウで開く」にチェックを入れてください。内蔵の Microsoft Edge ブラウザが起動し、ログイン状態を維持したまま表示することができます。

URLを入力

別ウィンドウで開く

OK

キャンセル

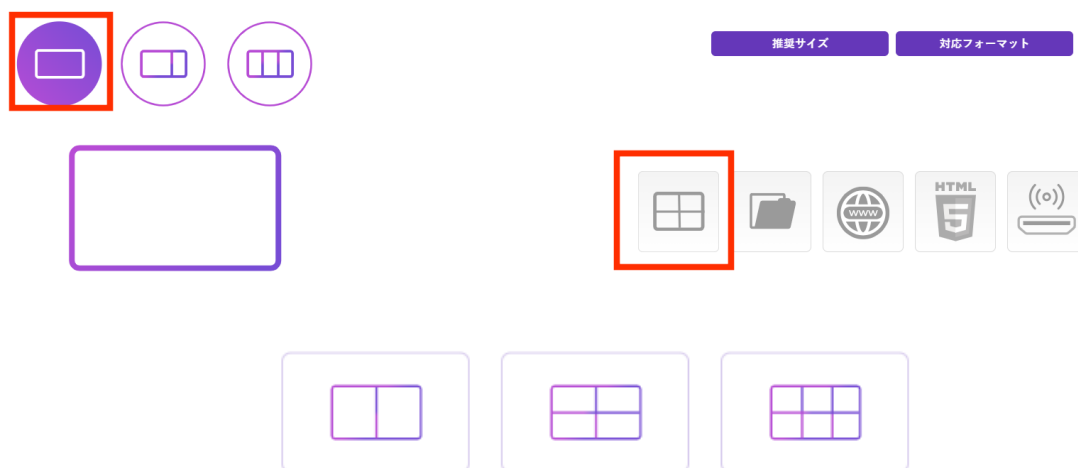
AIアシスタント  Copilot

: Microsoft 内蔵の Copilot AI を起動

できます。

グリッド設定：シングル画面では、「グリッド分割」ポップアップから 2 分割・4 分割・6 分割のレイアウトを選択し、それぞれの枠に画像を挿入することが可能です。

再生コンテンツ設定

AIアシスタント  Copilot

グリッド分割を使用する場合は、推奨サイズに合わせて画像をデザインしてください。

推奨サイズ



A: 960x1080

B: 960x540

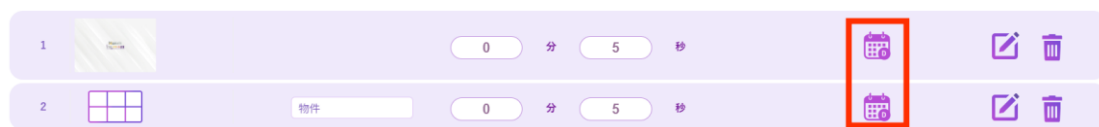
C: 640x540

- (3) 再生時間：すべてのコンテンツに同じ再生時間を一括設定します。ただし、動画コンテンツが含まれる場合は、動画ファイル自体の長さが優先されるため、動画の再生時間は変更されません。

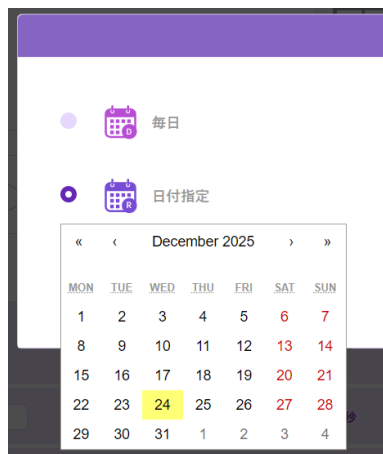


- (4) すべて削除：設定済みのプレイリストをすべて消去します。
- (5) プレイリスト設定：各コンテンツの再生時間を個別に設定できます。また、マウスのドラッグ&ドロップで再生順序の変更が可能です。動画については、個別にリピート回数を設定でき、再生終了後は次のコンテンツへ自動的に切り替わります。

カレンダーアイコンをクリックすると、各素材の再生スケジュールを「毎日」または「日付指定」から選択できます（初期設定：毎日）。



- 毎日：該当するコンテンツが毎日ループ再生されます。
- 日付指定：指定した日付の範囲内のみ再生します。設定期間外の場合、その素材はプレイリストから除外されます。



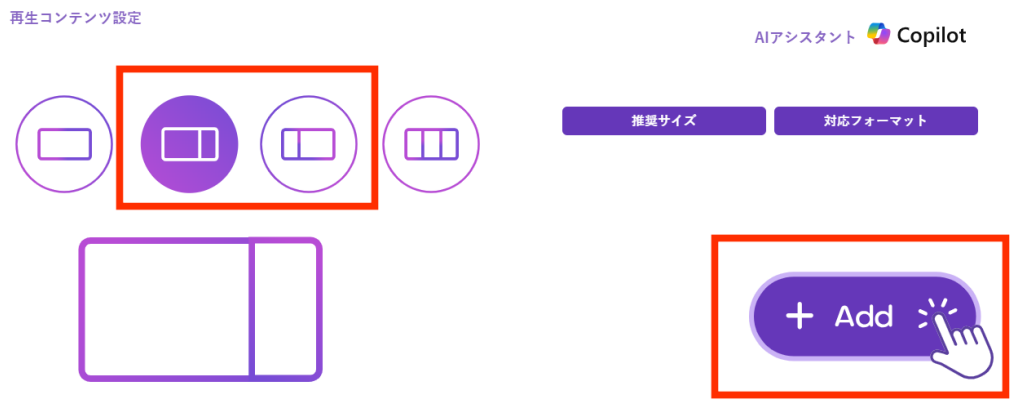
(6) プレイリスト設定後の操作：

- 再生スタート：編集した内容を直ちに再生します。
- シェア：指定したサイネージ端末へ内容を配信します。
- 保存して終了：現在の編集内容を保存し、プログラムを閉じます。
- 名前を付けて保存：編集内容を「.qsm」形式で保存します
(例：クリスマス用、正月用など)。

注：保存した qsm ファイルは、本機での再生・配信のほか、USB メモリへの保存やメール送付による他端末での利用も可能です。

2分割画面の設定方法：

- (1) 2分割レイアウトを選択し、「Add」をクリックします。





- (2) 左画面と右画面それぞれの再生コンテンツを設定し、完了したら「設定完了」をクリックして終了します。

注：素材をクリックすると、画像や動画をプレビューできます。



レイアウトサイズ詳細：

<p>2分割画面</p> 	<p>A : 1280 x 1080</p> <p>B : 640 x 1080</p>
--	--

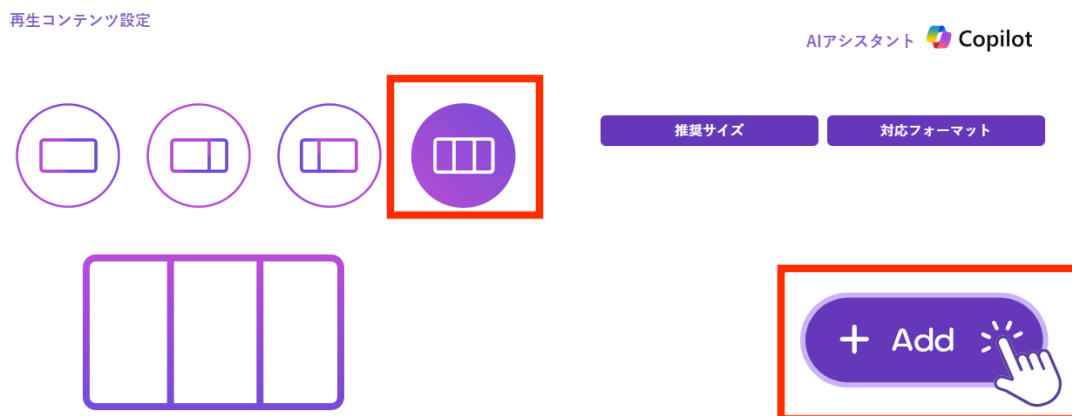
2分割画面 	A : 640 x 1080 B : 1280 x 1080
--	-----------------------------------

オーディオ設定：両方のエリアに音声付きの動画を挿入した場合、「オーディオ設定」から片方のエリアのみに音声を指定することで、音の重複を避けることができます。また、すべての動画をミュート（静音）に設定することも可能です。

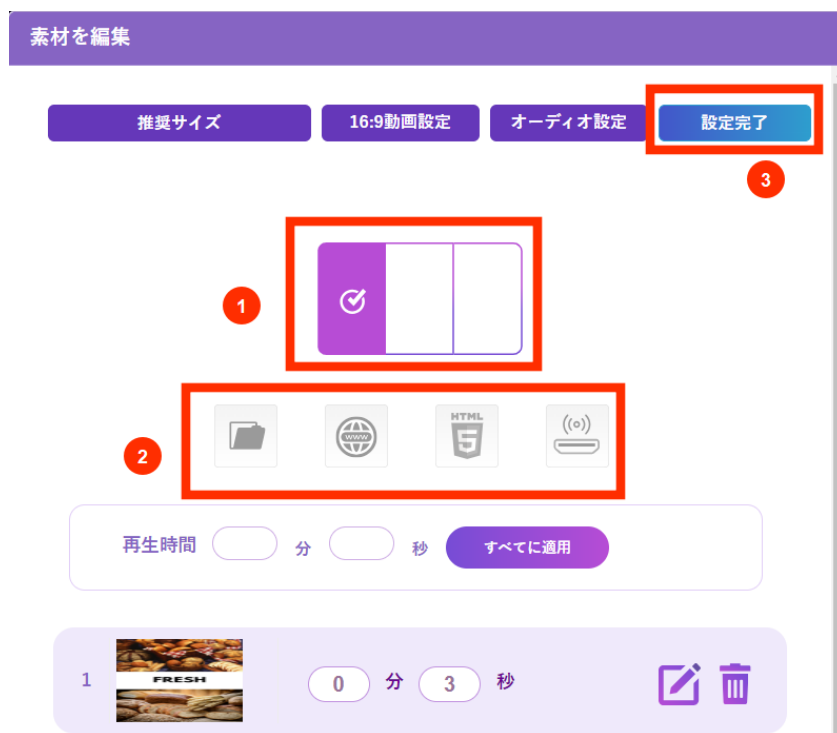


3分割画面の設定方法：



- (1) 3分割レイアウトを選択し、「Add（追加）」をクリックします。



- (2) 各エリアの再生コンテンツを設定し、完了したら右上の「設定完了」をクリックして終了します。



レイアウトサイズ詳細：通常表示の場合、画面は3均等に分割され、各サイズは 640 x 1080 となります。

<p>16:9表示</p>  <p>通常表示</p> 	<p>A : 608 x 1080 (16:9)</p> <p>B : 656 x 1080</p> <p>C : 640 x 1080</p>
---	--

動画を 16:9 の最適な比率で表示したい場合は、「**16:9 動画設定**」をクリックし、対象のエリアを選択してください。その際、選択したエリア(A)のサイズは **608 x 1080** になり、残りの2エリア(B)は **656 x 1080** となります。



注意事項：

- インスタント再生モードはシングル、2分割、3分割の各レイアウトを混合してループ再生することが可能です。
- 再生中にスケジュール内容を再設定する場合は、「Esc」キーを押すとSmart Schedulerのホーム画面に戻ります。
- 自動再生：「AutoPlay」がオンの状態でソフトウェアを終了せずにPCをシャットダウンした場合、次回のPC起動時に自動でソフトウェアが立ち上がり、再生を開始します。



デュアルディスプレイ再生

この機能では、1 台の PC に接続されたメインモニターと拡張モニターに対して、個別に再生設定を行うことができます。「**操作マニュアルと設定**」から「**共通設定**」を選択し、「**インスタント再生モードのデュアルディスプレイ機能**」にチェックを入れてください。



1. メインモニターを業務用として使用する場合は（レジ、インターネット、書類作業など）、広告コンテンツの再生は【**拡張画面**】に設定できます。

操作手順：

Step1. サイネージの設置方向に合わせて「**縦向き**」または「**横向き**」を選択し、【**▼**】をクリックします。



Step2. 「メインモニター M」を選択し、有効設定を【OFF】にします。



Step3. 「拡張モニター E」を選択し、有効設定を【ON】にします。



Step4. 再生する素材とスケジュールを設定すれば完了です。

2. 2つのモニターでそれぞれ異なる広告内容を再生する場合：「メインモニター M」と「拡張モニター E」の両方の有効設定を【ON】にし、それぞれの画面に対して素材とスケジュールを設定してください。

ご注意：デュアルディスプレイ機能を使用するには、Windows の「ディスプレイ設定」にて、マルチディスプレイの設定を「表示画面を拡張する」に設定しておく必要があります。



スケジュール再生モード

対応フォーマット：


画像	jpg、jpeg、png、webp、gif、pdf
動画	mp4、mov (codecs:H.264、H.265)
音声	mp3、m4a

ファイル名に特殊文字 \/:*?" <> |&%#@! を含めないでください。

操作手順：

Step 1. 【トップページ】の【スケジュール再生モード】を選択します。



Step 2. サイネージの設置方向に合わせ、【横向き】または【縦向き】を選択します。次に、テロップ（字幕）の表示方式を選択し、完了したら下部の【】ボタンをクリックします。



字幕表示の説明：

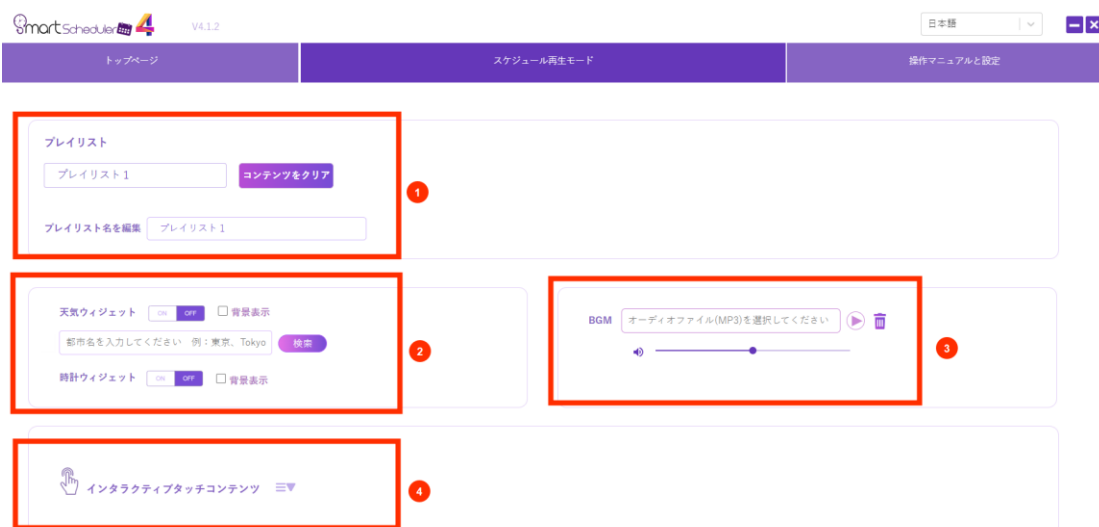
字幕と画面が重なる：テロップが画面下部に表示され、画像の上に重なります。

字幕と画面が並ぶ：テロップが画面下部に表示され、画像が上に押し上げられる形で配置されます。

Step 3. 31個のプレイリストが用意されており、それぞれコンテンツを設定できます。



ここでは、【プレイリスト1】を例に説明します。



1. プレイリスト名を編集:管理しやすいようにプレイリストの名前を自由に設定できます。

2. 天気ウィジェット:表示したい都市名をローマ字(例:TOKYO)で入力します。背景表示の有無を設定可能です。

時計ウィジェット:時計の表示・非表示を切り替えられます。背景表示の有無を設定可能です。

注:天気と時計はどちらか一方のみ選択可能です(同時表示はできません)。

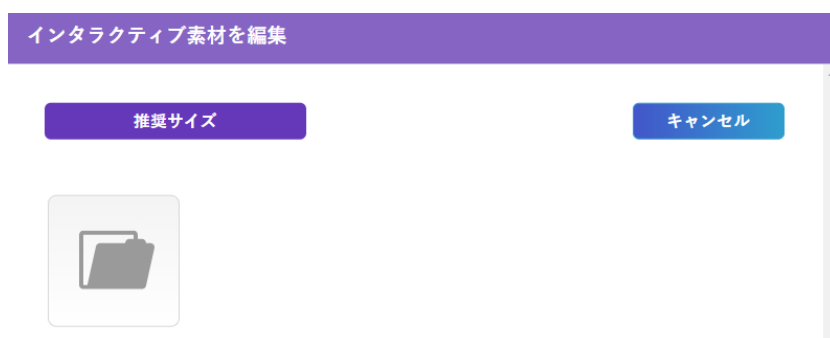
3. 背景音楽 (BGM):全コンテンツ共通の BGM を設定できます。動画に音声が含まれる場合は BGM なしを推奨します。

4. インタラクティブタッチコンテンツ:

アイコン   をクリックすると、以下の 4 つのソースを設定できます。

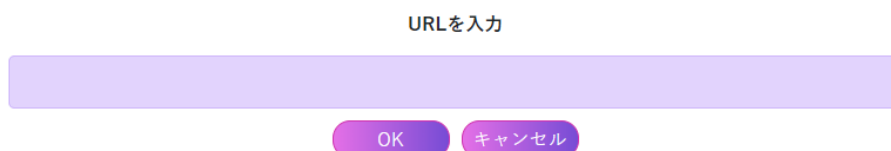
 インタラクティブタッチコンテンツ 

- i. インタラクティブ素材：画像または動画を選択できます。通常のループ再生中に画面をタッチすると、設定されたコンテンツが表示され、さらにタッチすることで次の素材へ切り替えることができます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。



推奨サイズ：横型 1920×1080 / 縦型 1080×1920

- ii. ウェブサイト：任意の URL を挿入できます。通常のループ再生中に画面をタッチすると、ウェブページが表示されます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。



- iii. HTML5 コンテンツパッケージ：HTML5 を挿入する場合、読み

込みを正常に行うため、開始ファイル名を必ず「index.html」とし、パッケージ内に含めてください。通常のループ再生中に画面をタッチすると、コンテンツが表示されます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。

HTML5を選択

初期ファイルはindex.htmlという名前にし、HTML5フォルダ内に配置してください。

OK

キャンセル

- iv. EXE ファイル：EXE 実行ファイルを選択する際、ファイルのショートカットは使用できませんのでご注意ください。通常のループ再生中に画面をタッチすると、プログラムが起動・表示されます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。

EXEを選択

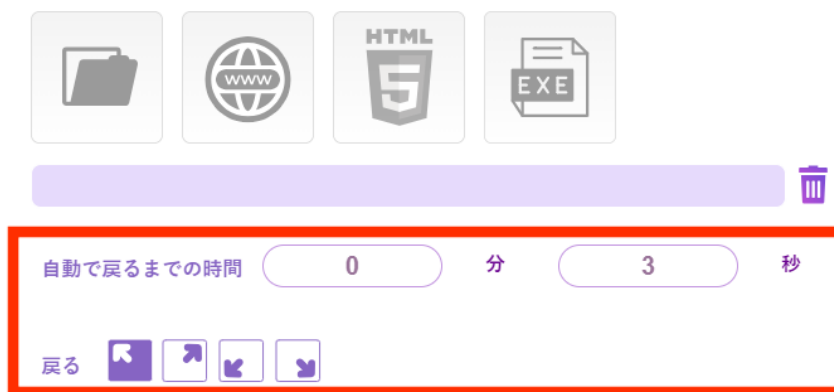
プログラムのEXEファイルを選択してください。(ショートカットの選択はサポートされていません)

OK

キャンセル

自動復帰機能：タッチパネルで長時間操作が行われない場合、「自動で戻るまでの時間（デフォルトは3秒）」として設定された時間が経過すると、画面上にループ再生へ戻るための「15秒カウントダウン

アイコン」が表示されます。アイコンの表示位置はカスタマイズ可能です。カウントダウン終了までに画面タッチがなかった場合、自動的に元のループ再生に戻ります。



5. 再生レイアウト：シングル画面または 2 分割画面を選択できます。

レイアウト



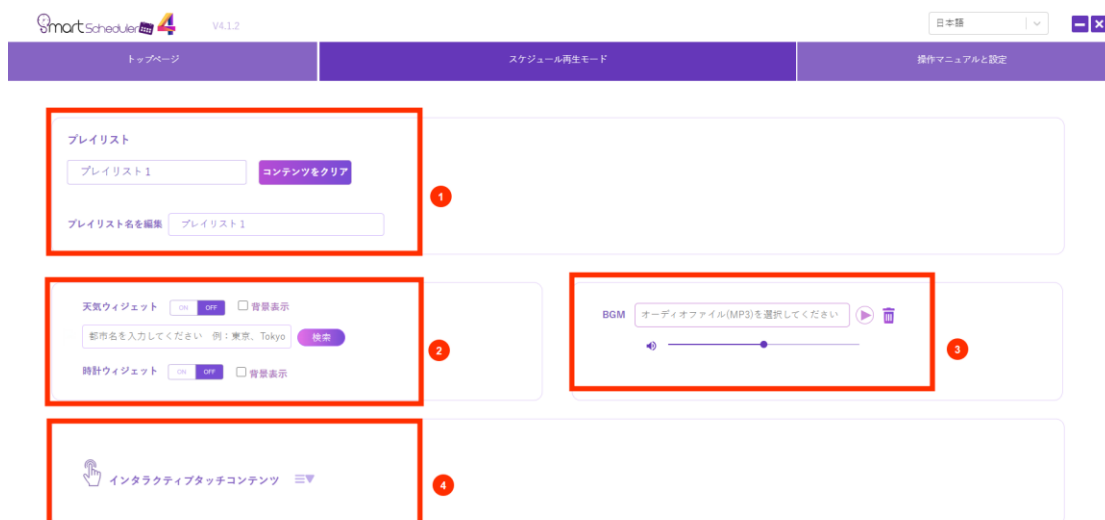
例 1：スケジュール再生モード【レイアウト：シングル画面】

対応フォーマット：

画像	jpg、jpeg、png、webp、gif、pdf
動画	mp4、mov (codecs:H.264、H.265)
音声	mp3、m4a

ファイル名に特殊文字：\ / : * ? " < > | & % # @ ! を含めないでください。

操作手順：



1. プレイリスト名を編集:管理しやすいようにプレイリストの名前を自由に設定できます。

2. 天気ウィジェット:表示したい都市名をローマ字(例:TOKYO)で入力します。背景表示の有無を設定可能です。

時計ウィジェット:時計の表示・非表示を切り替えられます。背景表示の有無を設定可能です。

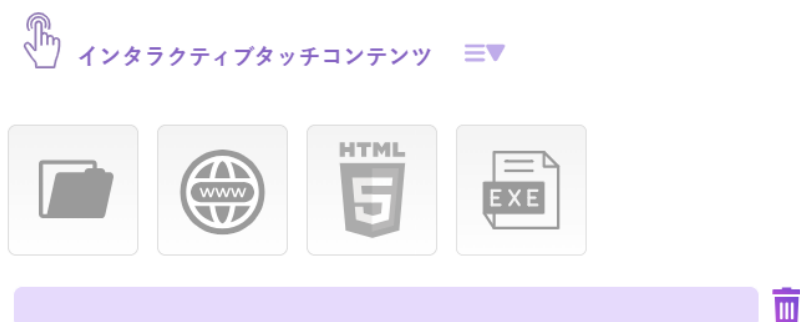
注:天気と時計はどちらか一方のみ選択可能です(同時表示はできません)。

3. BGM:プレイリスト全体で共通の音楽を使用できます。mp3 または m4a 形式の素材を選択でき、音量調整や試聴も可能です。

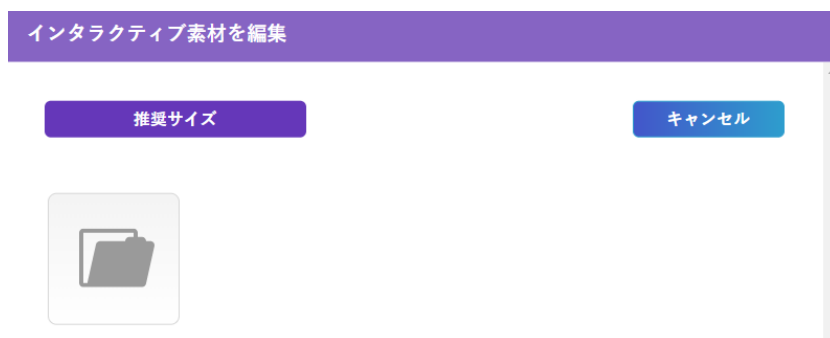
BGM を使用しない場合は、【】アイコンをクリックして削除してください。

4. インタラクティブタッチコンテンツ：

アイコン  インタラクティブタッチコンテンツ  をクリックすると、以下の 4 つのソースを設定できます。



- v. インタラクティブ素材：画像または動画を選択できます。通常のループ再生中に画面をタッチすると、設定されたコンテンツが表示され、さらにタッチすることで次の素材へ切り替えることができます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。



推奨サイズ：横型 1920×1080 / 縦型 1080×1920

- vi. ウェブサイト：任意の URL を挿入できます。通常のループ再生中に画面をタッチすると、ウェブページが表示されます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。

URLを入力

OK

キャンセル

- vii. HTML5 コンテンツパッケージ：HTML5 を挿入する場合、読み込みを正常に行うため、開始ファイル名を必ず「index.html」とし、パッケージ内に含めてください。通常のループ再生中に画面をタッチすると、コンテンツが表示されます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。

HTML5を選択

初期ファイルはindex.htmlという名前にし、HTML5フォルダ内に配置してください。

OK

キャンセル

- viii. EXE ファイル：EXE 実行ファイルを選択する際、ファイルのショートカットは使用できませんのでご注意ください。通常のループ再生中に画面をタッチすると、プログラムが起動・表示されます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。

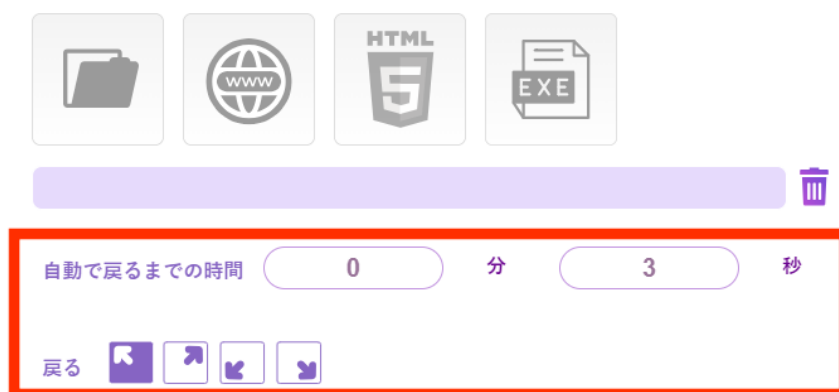
EXEを選択

プログラムのEXEファイルを選択してください。(ショートカットの選択はサポートされていません)

OK

キャンセル

自動復帰機能：タッチパネルで長時間操作が行われない場合、「自動で戻るまでの時間（デフォルトは 3 秒）」として設定された時間が経過すると、画面上にループ再生へ戻るための「15 秒カウントダウンアイコン」が表示されます。アイコンの表示位置はカスタマイズ可能です。カウントダウン終了までに画面タッチがなかった場合、自動的に元のループ再生に戻ります。




5. レイアウトを【シングル画面】にします。



6. 全体字幕設定：すべての再生コンテンツに共通のテロップ（流れる文字）を表示します。テロップの表示位置は、画面の上部または下部から選択可能です。
7. 再生コンテンツ設定：動画、画像、PDF、ウェブページ、HTML5パッケージ、Nugens 外部キャプチャデバイスから選択可能です。
 - (1). 画像：対応形式は jpg, jpeg, png, webp, gif, pdf です。全画面表示（フルスクリーン）にする場合は、ヒントに表示される「最適な画像/ビデオサイズ」に合わせて素材を作成してください。
 - (2). 動画：対応形式は mp4, mov です。繰り返し再生回数を設定できます。
 - (3). ウェブページ：表示したいウェブサイトの URL を直接入力します。ログイン情報（アカウントやパスワード）の入力・保存が必要な場合は、「**別ウィンドウで開く**」にチェックを入れてください。

URLを入力

 別ウィンドウで開く

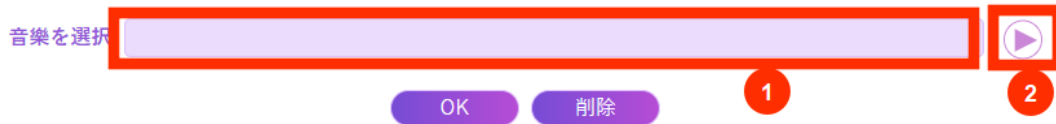
- (4). HTML5：HTML5 を挿入する場合、読み込みを正常に行うため、開始ファイル名を必ず「index.html」とし、パッケージ

内に含めてください。

- (5). 外部入力ソース：Nugens キャプチャデバイスを介して、PC やカメラなど「HDMI 出力」に対応した外部 HDMI 信号を取り込むことも可能です。




8. 再生時間：ファイル追加後、設定した再生時間をすべてのコンテンツに一括で適用できます。
9. 個別再生時間設定：コンテンツごとに再生時間を個別に設定できます。
10. 編集：コンテンツ内容（素材）を再設定できます。
11. 個別 BGM 設定：
- (1). 項目をクリックして、挿入したい音声ファイル (mp3、m4a) を選択します。
- (2). 再生ボタンをクリックすると、音声ファイルを試聴できます。



ご注意：共通の BGM が設定されている場合、個別設定した音声と重なって再生されます。必要に応じて音量や設定を調整してください。

12. 個別テロップ設定：

- (1). 全体字幕に切り替える：共通テロップが設定されている場合、こちらをクリックして切り替えることができます。
- (2). テキスト入力：最大 3 つのテロップを設定可能です（文字数制限なし）。各テロップが流れ終わると、次のテキストへ切り替わります。削除したい場合は【】アイコンをクリックしてください。
- (3). 再生モード：「連続スクロールモード」と「2 段階スクロールモード」から選択可能です。
- (4). 文字色：テロップの文字色を調整できます。
- (5). 背景色：テロップ背景バーの色を調整できます。



(6). クリア:現在のテロップ設定値および入力内容をすべて消去します。

(7). 字幕再生速度:遅い・中間・速いの3段階で調整可能です。

共通設定 - 字幕再生速度

この設定は、すべての字幕の再生効果に反映されます。

遅い 中 速い

設定完了

(8). 個別テロップの設定完了後は、「OK」または「終了」をクリックして閉じます。

(9). 上記の設定内容は、下部のプレビュー画面でリアルタイムに確認できます。

字幕テスト

13. ゴミ箱：該当する再生コンテンツ(ループ内容)を削除できます。
14. 動画再生回数：動画の繰り返し再生回数を設定できます。再生終了後、自動的に次のコンテンツへ切り替わります。
15. プレビュー：現在のプレイリストの内容を即座に確認できます。
16. 保存：すべての設定が完了したら、【保存】をクリックします。

例 2：スケジュール再生モード【レイアウト：2分割画面】

対応フォーマット：

画像	jpg、jpeg、png、webp、gif、pdf
動画	mp4、mov (codecs:H.264、H.265)
音声	mp3、m4a

ファイル名に特殊文字 ¥ / : * ? " < > | & % # @ ! を含めないでください。

操作手順：


The screenshot shows the Smart Scheduler 4 interface in 'スケジュール再生モード' (Schedule Playback Mode). The interface is divided into three main sections. Section 1 (top left) contains 'プレイリスト' (Playlist) controls, including a text input for 'プレイリスト1', a 'コンテンツをクリア' (Clear Content) button, and a 'プレイリスト名を編集' (Edit Playlist Name) field. Section 2 (middle left) contains '天気ウィジェット' (Weather Widget) and '時計ウィジェット' (Clock Widget) controls, both with 'ON/OFF' and '背景表示' (Background Display) options. Section 3 (middle right) contains 'BGM' (Background Music) controls, including a text input for 'オーディオファイル(MP3)を選択してください' (Select audio file (MP3)), a play button, and a volume slider. Section 4 (bottom left) contains 'インタラクティブタッチコンテンツ' (Interactive Touch Content) controls, including a hand icon and a menu icon.

1. プレイリスト名を編集:管理しやすいようにプレイリストの名前を自由に設定できます。


2. 天気ウィジェット:表示したい都市名をローマ字(例:TOKYO)で入力します。背景表示の有無を設定可能です。

時計ウィジェット:時計の表示・非表示を切り替えられます。背景表示の有無を設定可能です。

注:天気と時計はどちらか一方のみ選択可能です(同時表示はできません)。

3. BGM:プレイリスト全体で共通の音楽を使用できます。mp3 または m4a 形式の素材を選択でき、音量調整や試聴も可能です。BGM を使用しない場合は、【】アイコンをクリックして削除してください。

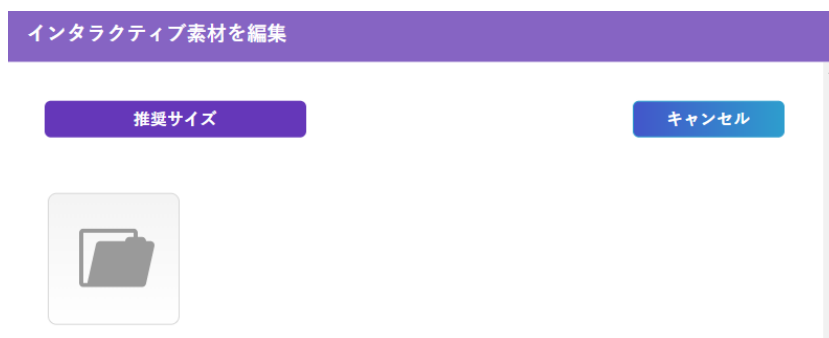
4. インタラクティブタッチコンテンツ:

アイコン  インタラクティブタッチコンテンツ  をクリックすると、以下の4つのソースを設定できます。

 インタラクティブタッチコンテンツ 

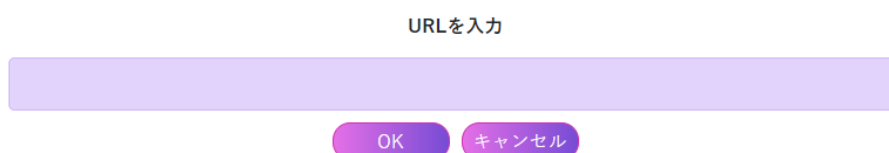


- ix. インタラクティブ素材：画像または動画を選択できます。通常のループ再生中に画面をタッチすると、設定されたコンテンツが表示され、さらにタッチすることで次の素材へ切り替えることができます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。



推奨サイズ：横型 1920×1080 / 縦型 1080×1920

- x. ウェブサイト：任意の URL を挿入できます。通常のループ再生中に画面をタッチすると、ウェブページが表示されます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。



- xi. HTML5 コンテンツパッケージ：HTML5 を挿入する場合、読み込みを正常に行うため、開始ファイル名を必ず「index.html」とし、パッケージ内に含めてください。通常のループ再生中に画面をタッチすると、コンテンツが表示されます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。

HTML5を選択

初期ファイルはindex.htmlという名前にし、HTML5フォルダ内に配置してください。

OK

キャンセル

- xii. EXE ファイル：EXE 実行ファイルを選択する際、ファイルのショートカットは使用できませんのでご注意ください。通常のループ再生中に画面をタッチすると、プログラムが起動・表示されます。長時間操作がない場合は、元のループ再生に戻ります。

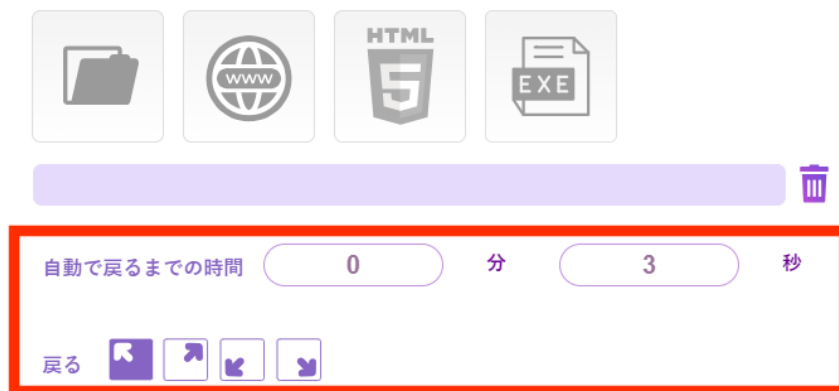
EXEを選択

プログラムのEXEファイルを選択してください。(ショートカットの選択はサポートされていません)

OK

キャンセル

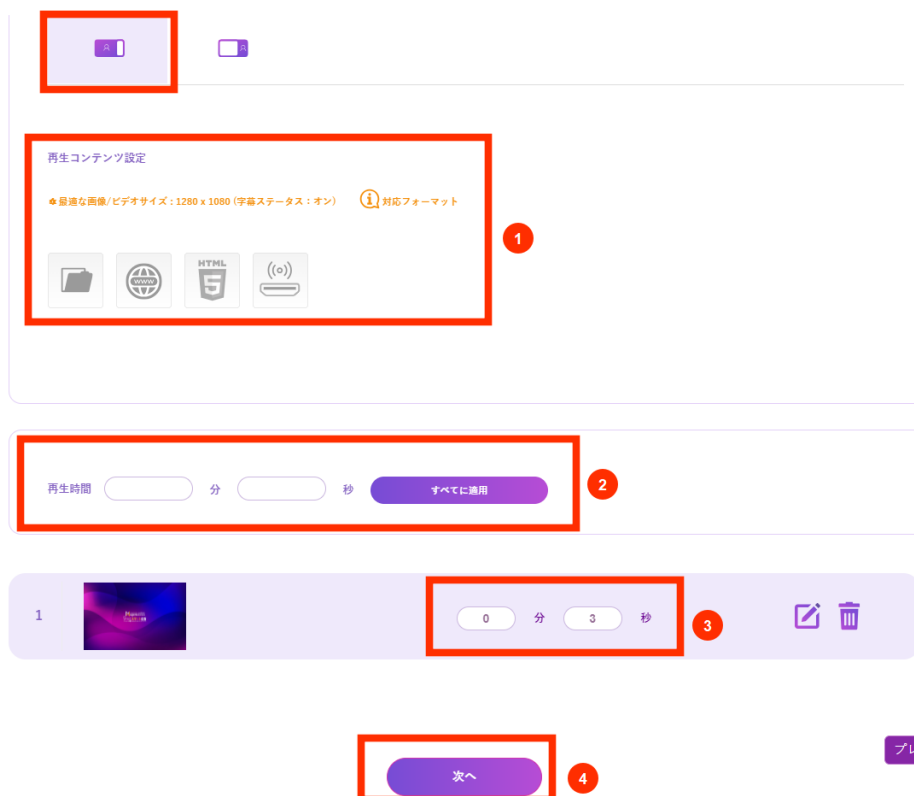
自動復帰機能：タッチパネルで長時間操作が行われない場合、「自動で戻るまでの時間（デフォルトは3秒）」として設定された時間が経過すると、画面上にループ再生へ戻るための「15秒カウントダウンアイコン」が表示されます。アイコンの表示位置はカスタマイズ可能です。カウントダウン終了までに画面タッチがなかった場合、自動的に元のループ再生に戻ります。




5. レイアウトを【2分割画面】にします。



6. 左右エリアの設定:左側と右側のコンテンツをそれぞれ設定します。まずは【左エリア】のコンテンツを設定してください:



1. 再生コンテンツ設定：動画、画像、PDF、ウェブページ、HTML5
パッケージ、Nugens 外部キャプチャデバイスから選択可能です。
 - (1). 画像：対応形式は jpg, jpeg, png, webp, gif, pdf です。全画面表示（フルスクリーン）にする場合は、ヒントに表示される「最適な画像/ビデオサイズ」に合わせて素材を作成してください。
 - (2). 動画：対応形式は mp4, mov です。繰り返し再生回数を設定できます。
 - (3). ウェブページ：表示したいウェブサイトの URL を直接入力します。
 - (4). HTML5：HTML5 を挿入する場合、読み込みを正常に行うため、開始ファイル名を必ず「index.html」とし、パッケージ内に含めてください。
 - (5). 外部入力ソース：Nugens キャプチャデバイスを介して、PC やカメラなど「HDMI 出力」に対応した外部 HDMI 信号を取り込むことも可能です。
2. 再生時間：ファイル追加後、設定した再生時間をすべてのコンテンツに一括で適用できます。
3. 個別再生時間設定：コンテンツごとに再生時間を個別に設定できます。

※個別再生コンテンツに誤りがある場合は、【】アイコンをクリックして個別に削除可能です。また、コンテンツの順序を入れ替える場合は、該当する項目を直接ドラッグして、希望の順序へ移動させてください。

4. 設定完了後、【次へ】をクリックして右側のコンテンツ設定に進みます。
5. 右側のコンテンツ編集が完了したら、【保存】をクリックしてください。

左右ページ内容



(【2分割】モードでは、右側の設定画面で個別テロップの設定を行うことができます。個別テロップおよび個別BGMの設定方法については、「レイアウト：シングル画面」の説明をご参照ください。)



スケジュールとプレイリストシェア

次に、毎日再生するスケジュール内容を設定してください。

(1) 週管理モード



1. 週間スケジュールの一括適用：1 週間の各曜日に同じプレイリストを適用したい場合に使用します。



2. 週間再生時間の一括適用：1 週間の各曜日に同じ再生時間を設定したい場合に使用します。




3. 待機画面設定：待機中に表示するロゴ画像（サイズ：400 x 111）

をカスタマイズできます。



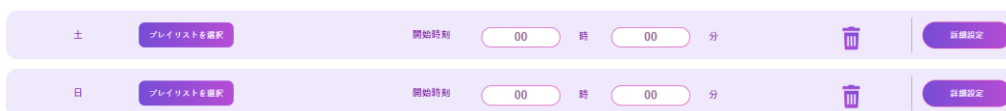
4. ロゴ設定：再生ステータスバーに表示するロゴ（サイズ：120 x 120）をカスタマイズできます。



5. スケジュール選択: その日に再生するプレイリストを選択します。
6. 再生開始時間の設定
 - 設定時間が空白の場合、即座にコンテンツが再生されます。
 - 設定時間が現在の時刻を過ぎている場合、即座にコンテンツが再生されます。
 - 設定時間前の場合、画面に「プログラムはまだ開始されていません」と表示され、時間になると自動的に再生が開始されます。
7. ゴミ箱: 内容を再設定したい場合は、【】をクリックして再設定できます。
8. 詳細設定: 同じ日に複数の時間帯を設定し、異なるコンテンツを再生させることができます。
 - (1) 【モード切換】をクリックして、「一つプレイリスト再生 モード」から「複数プレイリスト再生 モード」へ変更します。
 - (2) 【プレイリストを挿入】をクリックすることで、その日に複数のプレイリストを再生するように設定できます。



週間スケジュールの設定完了後、【再生スタート】をクリックすると、ソフトが再起動し設定内容の再生が始まります。また、他の端末へ配信することも可能です。編集を終了する場合は、設定を保存して終了してください。



(2) 日管理モード



開始日と終了日	プレイリスト	開始時刻	
2022-10-29 - 2022-10-30	プレイリスト名	00:00	🗑️
2024-08-01 - 2024-08-10	プレイリスト名	10:00	🗑️

1. 期間選択：特定の1日、または開始日と終了日の期間を設定できます。
2. スケジュール選択：再生するプレイリストを選択します。
3. 開始時間：
 - 設定時刻になると、コンテンツの再生が開始されます。
 - 設定時間外（開始前または終了後）の場合、画面に「プログラムはまだ開始されていません」と表示され、次の設定時刻になると自動的に再生されます。
4. 追加：設定完了後、【+】をクリックしてスケジュールを追加します。
5. 設定完了：の日のスケジュール設定がすべて完了したら、【設定完了】をクリックします。

Step 4. 「トップページ」で現在の再生モードが「スケジュール再生モード」

であることを確認し、最後に【再生スタート】をクリックすればスケジュール設定と再生が完了します。

自動再生：【AutoPlay】がオンの状態で、ソフトを終了せずに PC をシャットダウンした場合、次回の PC 起動時に、自動的にソフトが立ち上がり、設定済みのスケジュールに従って再生が開始されます。



ご注意：

- 番組開始前の待機中にスケジュールを再設定したい場合は、【Esc】キーを押すと Smart Scheduler のホーム画面に戻ります。
- 再生中に Smart Scheduler に戻る場合も、【Esc】キーを押すことでホーム画面に戻ることができます。

第2章 バックアップ管理とシェア管理

スケジュール設定済みの広告データや素材を準備した後、3つの方法で遠隔地のデジタルサイネージ端末(PC本体)へプレイリストデータを提供できます。

バックアップ管理

設定済みのプレイリスト内容を他のコンピュータにコピーして使用する場合は、「バックアップ管理」機能を利用します。



「一括エクスポート (すべてのプレイリスト)」または「個別プレイリストのエクスポート (一つのプレイリスト)」を選択できます。エクスポートの際は、移行先のサイネージ端末が「横向き」か「縦向き」かを確認してください。レイアウトが一致しない場合、再生することができません。

一括エクスポートを選択した場合 (下図参照) :

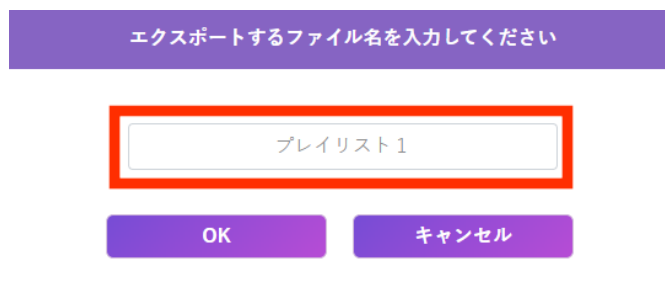


1. エクスポート（すべてのプレイリスト）：週または日のスケジュール表、スケジュール内容、およびすべてのマルチメディアファイルを一括でエクスポートします。保存先を選択すると、デフォルトで「export」という名前のフォルダが作成されます。
2. インポート（すべてのプレイリスト）：Smart Scheduler からエクスポートされたデータをシステムに取り込みます。ソースフォルダ（export）を選択することで、設定値と素材ファイルをすべてインポートできます。

個別プレイリストのエクスポートを選択した場合（下図参照）：



1. プレイリスト: エクスポートしたいプレイリストを任意で選択します。
2. エクスポート (一つのプレイリスト): プレイリストの内容とすべてのマルチメディアファイルをエクスポートします。ファイル名を指定し、保存先を選択してください。エクスポートされるファイルの拡張子は「.mlm」です。



3. インポート (一つのプレイリスト): プレイリストデータをシステムに取り込みます。上書き対象のスケジュール表を選択した後、ソースファイル (.mlm) を選択するとインポートが実行されます。

シェア管理（配信管理）

「スケジュール再生モード」の「スケジュールとプレイリストシェア」を選択し、【シェア】をクリックします。



シェアページに移動後、パスワード保護を設定できます。有効にすると、配信時に指定したパスワードの入力が必要になります。配信方法は以下の 3 種類です。

1. Google Drive ファイル共有
2. P2P（ポイント・ツー・ポイント）ファイル共有
3. LAN ファイル共有

シェア管理

シェアモードを選択してください

パスワード保護 OFF パスワードを設定

Google Driveファイル共有i

P2Pファイル共有i

LANファイル共有i

配信パスワードの設定：

【パスワード設定】をクリックし、SmartScheduler シリアル番号と任意のパスワードを入力します。完了後、【パスワード保護】をオンにしてください。

パスワードの設定

シリアル番号

パスワード i

6~12文字の英数字を入力してください。

OK

Google Drive ファイル共有

本この機能は、URL ダウンロード方式を利用して、設定済みのスケジュールデータ（素材や再生設定など）を指定した遠隔地の PC へ配信します。エリアごとに異なる内容を再生させる場合は、それぞれの素材や再生時間を設定し、各エリアの PC へ個別にファイルを配信することが可能です。

※使用前に、Google アカウント、または共有ダウンロードが可能なネットワークストレージを用意してください。

シェア管理



操作手順：

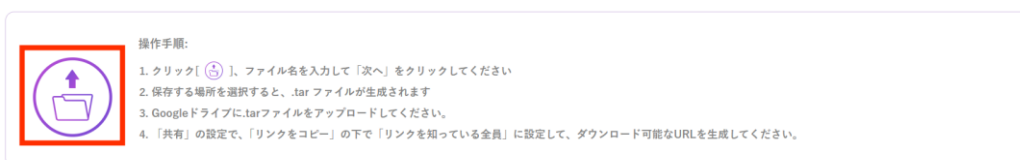
「インスタント再生モード」と「スケジュール再生モード」では、それぞれ

専用のページがあります。以下は「スケジュール再生モード」の配信手順です。

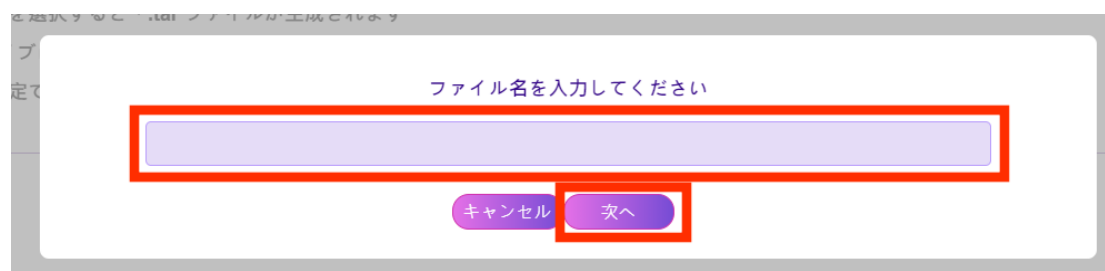
Step1. 「スケジュール再生モード」の「スケジュールとプレイリストシェア」をクリックし、【シェア】から【Google Drive ファイル共有】を選びます。

Step2. 【エクスポート】アイコンをクリックします。

Google Driveファイル共有



Step3. ファイル名を入力し、【次へ】をクリックします。



Step4. 保存先フォルダを選択すると、「.tar」ファイルが生成されます。

- (2) 【リンクをコピー】をクリックします。

※アクセス権限は「リンクを知っている全員」に設定してください。



Step6. 以下の内容を順に設定します。

- (1) シェア名：任意の名前
- (2) 共有リンク：コピーしたリンクを貼り付け
- (3) 配信先の端末：対象のサインページ PC を選択
- (4) 設定完了後、【即時シェア】をクリックすると配信が開始されます。



- (5) または【予約シェア】を選択すると、指定した時間に配信されます。

シェアの予約

シェア日

年 / 月 / 日

1

シェア時間

--:--

2

OK

3

P2P（ポイント・ツー・ポイント）ファイル共有

本機能は、ポイント・ツー・ポイント（点对点）伝送方式を利用して、設定済みのスケジュールデータ（素材や広告再生設定など）を指定した遠隔地のコンピュータへ配信します。設置エリアごとに異なる内容を再生させたい場合は、それぞれの素材と再生時間を個別に設定し、各エリアのコンピュータへファイルを配信することが可能です。

操作手順：

Step1. 「スケジュール再生モード」の「スケジュールとプレイリストシェア」をクリックし、【シェア】から【P2P ファイル共有】を選びます。

シェア管理



Step2. 配信内容を設定します。



1. シェア名：任意の名前
2. グループの選択：グループごとに配信先の遠隔サインージ端末を選択
できます。

※グループの設定はあらかじめ「操作マニュアルと設定」の「リモート管理」にて行う必要があります。

3. ステータスの更新：現在オンライン状態にあるサインージ端末をリアルタイムで確認します。
4. 配信先の端末：オンラインの端末が一覧表示されます。配信対象を「すべて選択」または「個別に選択」できます。

※P2P 接続ができない場合は、ネットワークのファイアウォール設定を確認してください。

5. 即時シェア：クリックすると、選択した端末へ即座にファイルの送信を開始します。
6. 予約シェア：配信を実行する日時を予約設定できます。

LAN ファイル共有

この機能では、共有フォルダ方式で、素材や広告再生設定などのスケジュール設定済みデータを指定の遠隔パソコンに配信できます。

2 台以上のコンピュータで SmartScheduler を使用し、スケジュール内容を他のコンピュータと共有する必要がある場合は、「LAN ファイル共有」機能を使用できます。

※「操作マニュアルと設定」の「リモート管理」サイトで複数の PC を一括管理する場合、各 PC に同じシリアル番号を入力する必要があります。詳細は、「第 7 章 リモート管理の設定と操作」内の「シリアル番号統合機能設定」を参照してください。

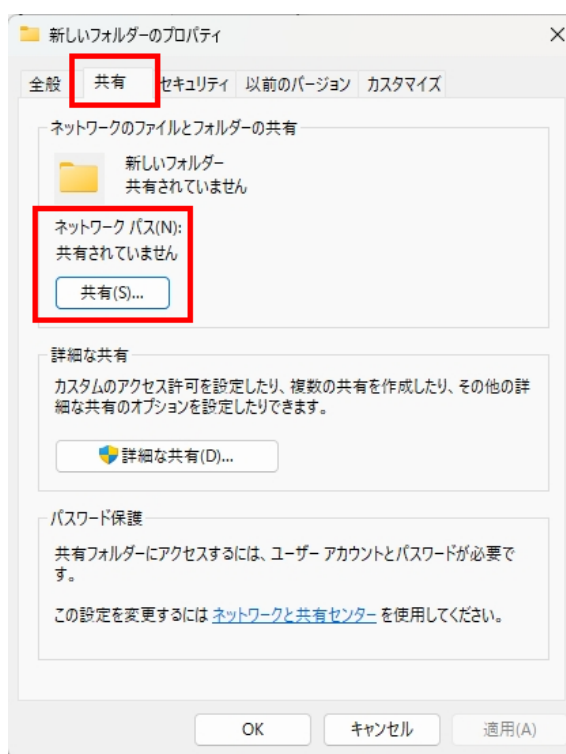
シェア管理



共有フォルダの設定：

1. フォルダの共有設定：まず、共有用とするフォルダを選択し、その「ネットワークパス」を「共有」に設定します。

※再生用の遠隔サインージ端末と、編集用の PC は同じネットワークセグメント（同一のルーターや Wi-Fi アクセスポイントへの接続）内にある必要があります。



2. パスの指定：先ほど設定した共有フォルダのパスを指定します。

Smart Scheduler がインストールされている他の PC にも、同じフォルダパスを設定する必要があります。

戻る 履歴

シェア名

共有フォルダのパス C:\Users\nugen\OneDrive\桌面\新しいフォルダー **コピーしてリモート管理サイトへ移動**

グループの選択 全て すべて選択 すべて解除 ステータスの更新

選択	コンピュータ名	カスタム名	共有フォルダのパス	MAC
即時シェア 予約シェア				

3. パスの同期（複数台の場合）：複数台のサイネージ端末があり、すべてに同じ共有フォルダ設定を適用する場合は、【コピーしてリモート管理サイトへ移動】をクリックします。

戻る 履歴

シェア名

共有フォルダのパス C:\Users\nugen\OneDrive\桌面\新しいフォルダー **コピーしてリモート管理サイトへ移動**

グループの選択 全て すべて選択 すべて解除 ステータスの更新

共有フォルダのパスを貼り付け、適用したい端末を選択して【適用して保存】をクリックすると、他の遠隔端末にも同じパス設定が同期されます。

※遠隔サイネージ端末が起動し、オンライン状態である必要があります。

共有フォルダのパス 適用して保存


選択	デバイス名	カスタム名	共有フォルダのパス	オンライン状態	パスアクセス状態
<input type="checkbox"/>	NAOMI-U-SMART-H			×	
<input type="checkbox"/>	DESKTOP-8VOQFUE			×	
<input type="checkbox"/>	WIN-27NFUGE06OP			×	
<input type="checkbox"/>	55ATYPE			×	

4. エクスポート：パスの設定完了後、エクスポートボタンをクリックし

てください。システムがスケジュール設定ファイルと関連素材のすべてを指定の共有フォルダへ書き出します。

共有フォルダを作成することで、複数のデジタルサイネージが共有フォルダからスケジュールされたコンテンツと設定を直接同期できるようになります。

注記：

1. リモートデジタルサイネージとプレリストの共有に使用するコンピューターは同じネットワーク上にある必要があります。つまり、同じネットワークルーターまたはWi-Fiアクセスポイントに接続されている必要があります。
2. デジタルサイネージと同期するメインコンピューターの共有フォルダを「共有」に設定する必要があります。(図1参照) (画像をクリックして拡大)
3. ネットワークパスは、近隣ネットワーク内のメインコンピューターのフォルダを指定する必要があります。
4. アクセスの問題の原因となっているファイアウォール設定がある場合は、ネットワーク管理者に問題解決のサポートを依頼してください。
5. 自動再生が有効かどうかを確認してください。
6. 共有フォルダのパスを選択し、 をクリックしてファイルをエクスポートします。
7. 「コピーしてリモート管理サイトへ移動」をクリックし、共有フォルダのパスを貼り付けて、指定のデジタルサイネージに適用します。(図2参照) (画像をクリックして拡大)





5. 配信の実行： エクスポート完了後、以下の設定を順に行います。

- シェア名：任意の名前
- 配信先の端末：オンラインの端末が一覧表示されます。配信対象を「すべて選択」または「個別に選択」できます。
- 即時シェア：クリックすると、選択した端末へ即座にファイルの送信を開始します。
- 予約シェア：配信を実行する日時を予約設定できます。

戻る 配信

シェア名

共有フォルダのパス C:\Users\... [コピーしてリモート管理サイトへ移動](#)

グループの選択 [すべて選択](#) [すべて解除](#) [ステータスの更新](#)

選択	コンピュータ名	カスタム名	共有フォルダのパス	MAC	オンラインステータス
<input type="checkbox"/>	オンライン

[即時シェア](#) [予約シェア](#)

第 3 章 ライセンスの認証解除

コンピュータを変更する場合は、「操作マニュアルと設定」の「シリアル番号管理」から、シリアル番号のライセンス認証を解除できます。

操作手順：

【操作マニュアルと設定】の【シリアル番号管理】をクリックします。



【非アクティベーション】をクリックすると、このシリアル番号の登録が解除されます。解除後、別のコンピュータに Smart Scheduler をインストールし、同じシリアル番号を使用してライセンス認証を行うことができますようになります。



第4章 タッチパネル式サイネージの設定

使用するサイネージ端末がタッチパネル式の場合、「補助タッチ」機能を利用することで、より簡単に操作を行うことができます。



- 補助タッチ

タッチパネル式スクリーン向けの機能で、デフォルトでは「オン」に設定されています。キーボードがない場合でも、この機能を有効にすれば、画面を **3本の指でタッチするだけで再生を終了** できます。物理キーボードの【ESC】キーを使用する必要はありません。

再生保護パスワードの設定：「再生保護パスワード設定」をクリックして「リモート管理」サイトを開き、再生用の保護パスワードを設定します。保護パスワードを設定すると、再生を終了しようとするときパスワードの入力が求められ、正しいパスワードを入力しない限り終了できなくなります。

補助タッチ

ON OFF

補助タッチ機能はタッチスクリーンに適用されます。物理キーボードがない場合、タッチスクリーン上で3本指でタッチすることで、この機能を使用して再生を終了できます。

再生保護パスワードを設定することで、デジタルサイネージにおいてパスワード保護機能により再生終了または再生継続を制御することができます。

再生保護パスワード設定

- Windows タッチジェスチャー

タッチパネル式サイネージを使用する場合、この機能を「オフ」にすることをお勧めします。これにより、Windows 標準のジェスチャー動作が広告再生中のインタラクティブな体験を妨げるのを防ぐことができます。

※この設定を変更した後は、設定を反映させるためにコンピュータを再起動する必要があります。

Windowsタッチ ジェスチャー

ON OFF


タッチパネル式の広告機を使用する際、「Windowsのエッジスワイプ」をオフにすることで、「アクションセンター、タスクビュー、開いているアプリ、アプリのタイトルバー、タスクバーの表示」などの機能を無効化し、エッジジェスチャーによるスワイプが最適化されたインタラクティブエクスペリエンスに影響を与えることを回避できます。

(注1) 有効化または無効化するには、再起動が必要です。

(注2) デフォルトではオフになっています。

- タッチアイコンの表示

當使用觸控式廣告機，且已啟用「互動觸控顯示」功能時，開啟後畫面上會顯示觸控圖示，點擊該圖示可啟動互動式 HTML5 內容。若未啟用，則直接觸碰螢幕任意位置進入互動式 HTML5 內容。

タッチパネル式サイネージを使用し、かつ「インタラクティブタッチコンテンツ」機能が有効な場合、この設定をオンにすると画面上にタッチアイコンが表示されます。この【】アイコンをクリックすることで、インタラクティブなコンテンツを起動できます。設定がオフの場合は、画面上の任意の場所をタッチするだけでコンテンツへ移行します。

タッチアイコンを表示



タッチ式デジタルサイネージをご利用で、「インタラクティブタッチディスプレイ」機能が有効になっている場合、この設定をオンにすると、再生画面に「Touch」アイコンが表示されます。このアイコンをタップすることで、インタラクティブなコンテンツを起動できます。

この設定が無効になっている場合は、画面の任意の場所をタッチすることで、インタラクティブなコンテンツに入ることができます。

第 5 章 共通設定



- 自動シャットダウン（定時終了）：サイネージ端末の自動シャットダウン時間を設定できます。

自動シャットダウン ON OFF

本機除外 1

毎日 2 毎週

時 分

- (1) 本機除外：チェックを入れると、この設定は操作中のコンピュータには適用されません。ご自身の PC を編集用としてのみ使用し、設定完了後にプレイリストのコンテンツと自動シャットダウンの設定値を目的のデジタルサイネージに配信する場合（シェア管理機能）、このオプションをチェックすることで、**設定値のみがデジ**

タルサイネージに配信され、ご自身の PC が自動シャットダウン されることはありません。


- (2) 毎日：毎日決まった時間にシャットダウンするよう設定できます。
- (3) 毎週：月曜日から日曜日まで、曜日ごとに個別の終了時間を設定
できます。

※「自動シャットダウン」機能を【オフ】にしたり、「毎日」と「毎週」の設
定を切り替えたりすると、設定値がリセット（消去）されます。

自動シャットダウン ON OFF

本機除外

毎日 毎週

月	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	
火	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	
水	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	
木	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	
金	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	
土	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	
日	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	

- 定時再生：端末の BIOS 起動設定と組み合わせて、自動的に再生を開始す
る時間を指定できます。
 - (1) 本機除外：チェックを入れると、操作中のコンピュータでは実行

されません。ご自身の PC を編集用としてのみ使用し、設定完了後にプレイリストのコンテンツと定時再生の設定値を目的のデジタルサイネージに配信する場合（シェア管理機能）、このオプションをチェックすることで、設定値のみがデジタルサイネージに配信され、ご自身の PC が定時再生されることはありません。

- (2) 再生終了すると自動シャットダウン：チェックを入れると、設定された再生時間が終了した後に自動的にシャットダウンします。再生時間が日をまたぐ場合に有効です（例：月曜の 20 時から翌朝 6 時まで）。月曜日から金曜日までを「20 時 00 分」に設定し、「連続再生」で「10 時間」を選択すれば、指定時間後に自動で終了します。

定時再生 ON OFF

本機除外 再生終了すると自動シャットダウン

自動起動を有効にするには、BIOSのWake機能の有効化と設定が必要です。起動後、システムはまず待機モードに入り、設定された再生時間になると再生が開始されます。
※ ご注意：
設定方法は操作マニュアルを参照してください [操作マニュアル](#)

月	20 時 00 分	連続再生	✓	🗑️
火	20 時 00 分	連続再生	✓	🗑️
水	20 時 00 分	連続再生	✓	🗑️
木	20 時 00 分	連続再生	✓	🗑️
金	20 時 00 分	連続再生	✓	🗑️
土	時 分	連続再生		🗑️
日	時 分	連続再生		🗑️

連続再生

10

時間

※【再生終了後、自動シャットダウン】にチェックを入れると、「自動シャットダウン」機能は自動的にオフになります。

※連続再生を選択する場合、月曜日から日曜日まで全ての曜日に再生時間を設定する必要があります。

- (3) 月曜日～日曜日の個別設定：例えば平日 10 時開店、土日休業の場合、まず BIOS 側で開店前の時間（9:50 など）に自動起動するよう設定します。SmartScheduler 側で月～金のみ「10 時 00 分」に設定し、土日を空欄にしておくと、土日に 9:50 に起動した端末は 3 分後に自動シャットダウンされます。

定時再生 ON OFF

本機除外 再生終了すると自動シャットダウン

自動起動を有効にするには、BIOSのWake機能の有効化と設定が必要です。起動後、システムはまず待機モードに入り、設定された再生時間になると再生が開始されます。
※ ご注意：
設定方法は操作マニュアルを参照してください [操作マニュアル](#)

月	10 時 00 分	連続再生	🗑️
火	10 時 00 分	連続再生	🗑️
水	10 時 00 分	連続再生	🗑️
木	10 時 00 分	連続再生	🗑️
金	10 時 00 分	連続再生	🗑️
土	時 分	連続再生	🗑️
日	時 分	連続再生	🗑️

- 解像度設定：再生時の解像度をカスタマイズできます。1080P や 4K 以外のモニターを使用する場合でも、任意のサイズを選択可能です。

解像度設定

再生時の画面解像度は、1080P、4K、任意サイズの3つのモードから選択できます。ユーザーの現在の画面解像度に合わせて、全画面表示になるように設定できます。

1080P 4K 任意サイズ

説明：任意サイズでは、天気ウィジェット、字幕、プレビュー、画像/動画推奨サイズといった機能はご利用いただけません。

- 画像を自動フルスクリーン機能：有効にすると、画像が画面いっぱいに広がるよう自動調整されます。

画像を自動フルスクリーン機能

この機能を有効にすると、画像は表示可能な範囲に合わせて自動的に拡大され、画面全体に表示されます。ただし、この機能により画像の内容が変形する可能性がありますのでご注意ください

有効する

- 再生背景設定：画像や動画が全画面でない場合に生じる、上下左右の余白部分の色を指定できます。

再生背景設定

黒

白

画像

ファイルを選択



- インスタント再生モードのデュアルディスプレイ機能：有効にすると、2つのモニターを使用した再生が可能になります。

インスタント再生モードのデュアルディスプレイ機能

この機能は、同じコンピュータに2つのディスプレイが接続されている場合に使用できます。メインディスプレイと拡張ディスプレイの再生方法を設定できます。

有効する

- カスタマ名：各端末を識別しやすくするために、任意の名称を付けること

ができます。

カスタム名

- 字幕再生速度：字幕（テロップ）が流れる速度を調整できます。

字幕再生速度

この設定は、すべての字幕の再生効果に反映されます。

遅い

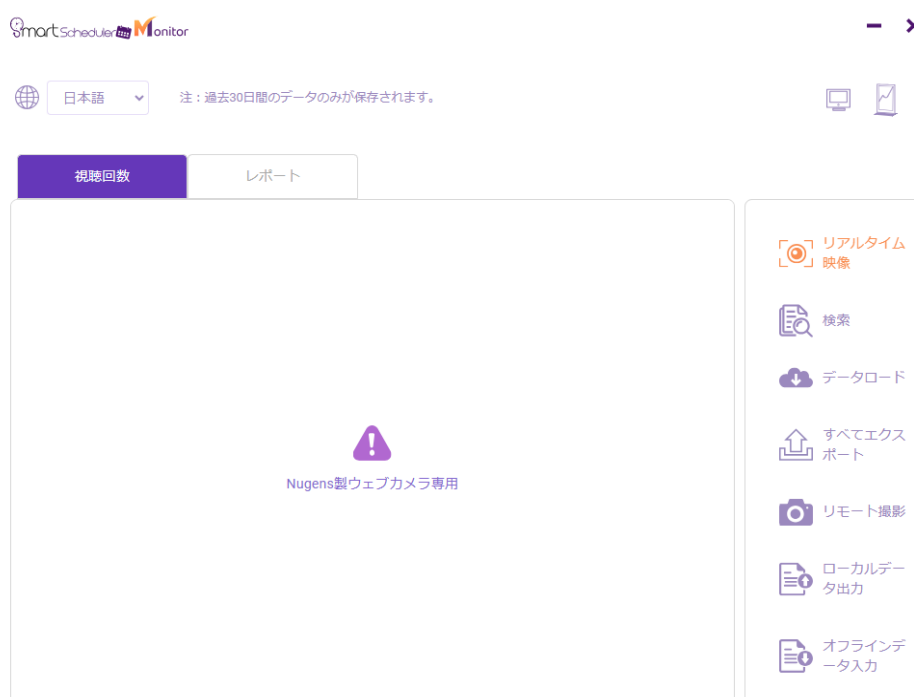
中

速い

第 6 章 SmartScheduler Monitor

SmartScheduler Monitor は、Nugens 製ビデオカメラと連携して、サイネージ端末の前でコンテンツを視聴している人数を検知できます。同時に、端末の再生・終了・異常ステータスなどのログを記録することが可能です。

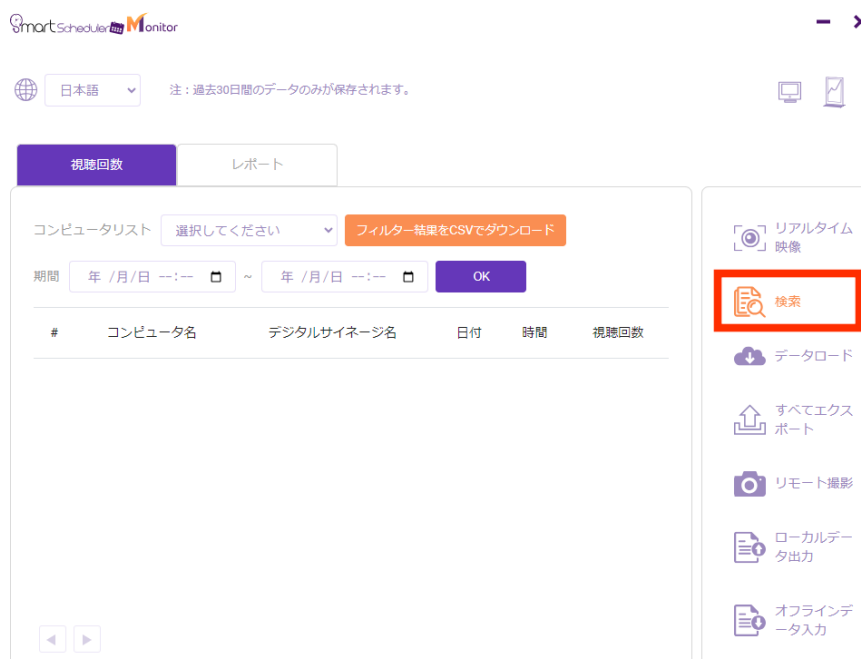
視聴回数：



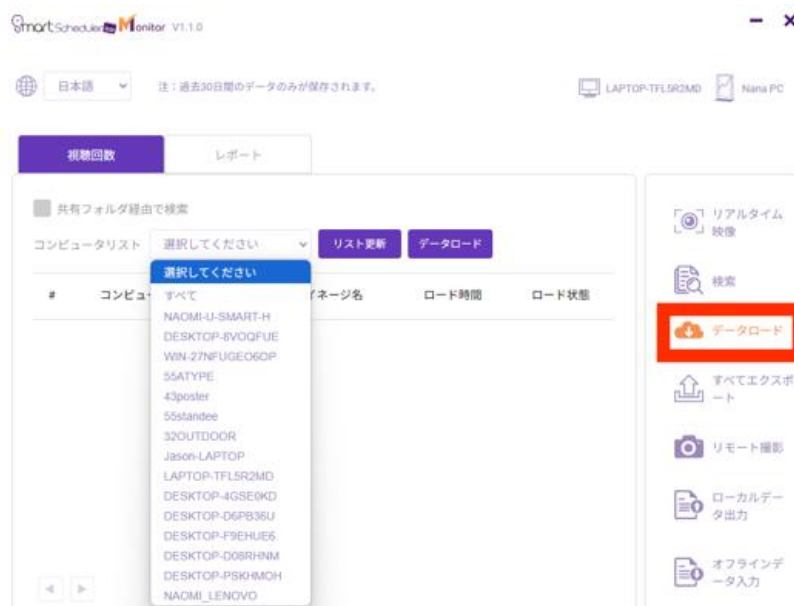
- リアルタイム映像：Nugens 製ビデオカメラのみをサポートしています。
- 検索：サイネージの視聴人数を確認できます。【フィルター結果を CSV でダウンロード】をクリックすると、指定した期間のデータを CSV 形式で出力でき、Excel での統計に便利です。

※視聴人数のカウントは、SmartScheduler で広告を再生している間のみ

行われます。非再生時はカウントされません。



- データロード: リモートサイネージの視聴回数データを現在のコンピュータにダウンロードして、リモートサイネージの視聴状況を確認できます。

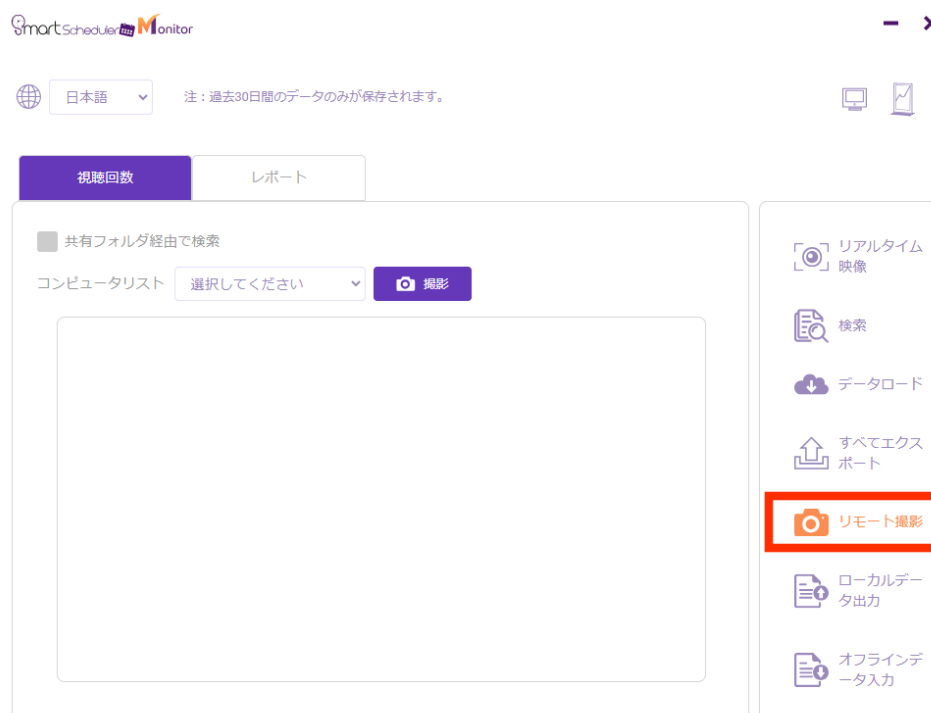


- すべてエクスポート: 複数の遠隔端末からダウンロードしたデータを一括

で CSV 出力し、Excel 等で集計するのに適しています。

- リモート撮影：指定したサイネージ端末のカメラから、現在のリアルタイム映像をキャプチャ（撮影）できます。

※この機能を使用するには、端末側に Nugens 製カメラが設置されている必要があります。



- ローカルデータ出力：現在使用している端末の視聴データファイルを書き出します。
- オフラインデータ入力：他の端末からエクスポートされた視聴データファイルを取り込みます。

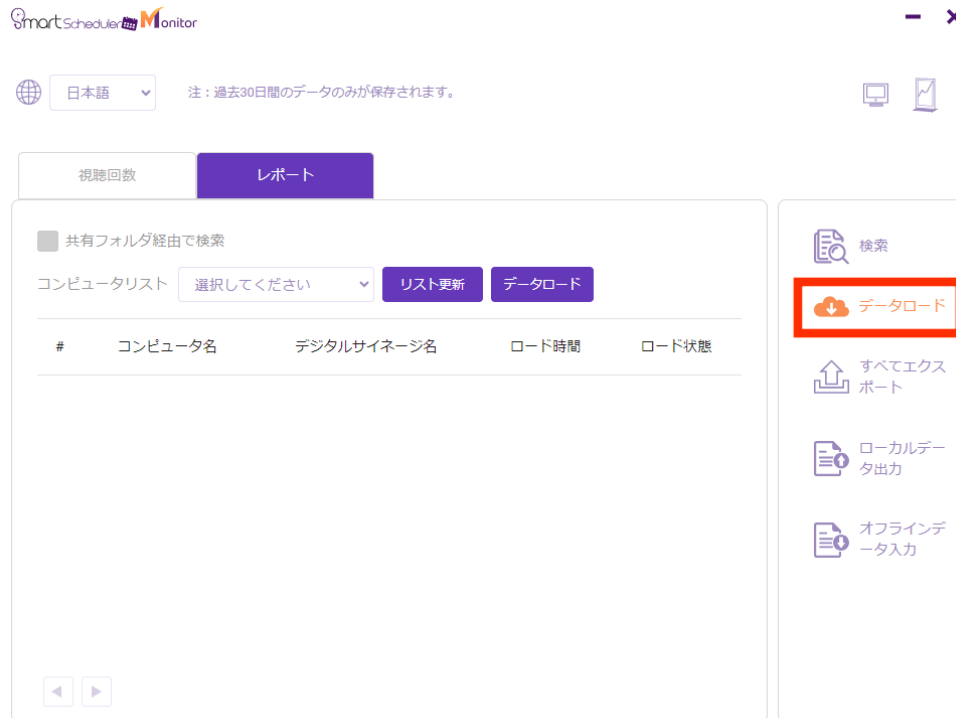
レポート（稼働報告）：

- 検索：サイネージの動作状態を表示できます。例えば、正常に再生されて

いるか、シャットダウンされているか、コンピュータに異常があるかなどの情報です。【フィルター結果を CSV でダウンロード】を選択すると、指定した期間のデータを CSV にエクスポートして、Excel で簡単に統計処理できます。



- データロード：遠隔端末の稼働ログを現在のコンピュータにダウンロードして確認できます。



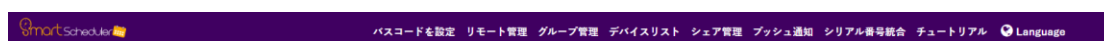
- すべてエクスポート：複数台の端末ログを一括で CSV 出力します。
- ローカルデータ出力：現在使用している端末の運行レポートファイルを書き出します。
- オフラインデータ入力：書き出された運行レポートファイルをシステムに取り込みます。

第7章 リモート管理の設定と操作

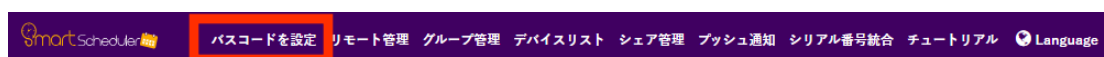


ログイン方法

1. 「操作マニュアルと設定」の「リモート管理」をクリックして、リモート管理サイトに入ります。初めてログインする場合は、Smart Scheduler のシリアル番号を入力して【ログイン】をクリックしてください。



2. 【パスワード設定】をクリックし、ログインするためのパスコードを設定します。



パスコードログイン

SmartSchedulerソフトウェアでリモート管理サイトを直接開くと、クイックログインのパスコードを設定でき、次回ログインするときに設定したパスコードを使用してリモート管理サイトにクイックログインできます。



パスコードを忘れた パスワードを表示

1	2	3
4	5	6
7	8	9
←	0	✓

再生保護パスワード：

再生保護パスワードを有効にすると、ESC キーで再生を終了しようとした際にパスワード入力画面が表示されます。正しいパスワードを入力しない限り再生を終了できないため、第三者による誤操作や不正な終了を防止できます。



再生保護パスワード

再生保護パスワードを設定することで、デジタルサイネージにおいてパスワード保護機能により再生終了または再生継続を制御することができます。これにより、誤って再生が停止されることを防ぎます。

パスワード設定

8~12桁の英数字または英数字の組み合わせを入力してください。

再生保護パスワード機能 OFF

URL によるログイン：

ブラウザから <https://smartschueduler.com.tw/login> にアクセスしてログインできます。「ユーザーID を設定」し、その後パスコードと合わせて入力することで、ログインが可能です。



The screenshot shows the top navigation bar of the Smart Scheduler 4 web interface. The 'パスワードを設定' (Set Password) menu item is highlighted in red. Below the navigation bar, the page title is 'URLログイン'. The main content area contains the following text:

ブラウザからリモート管理サイトに直接アクセスしたい場合は、ユーザーIDを設定することができます。ユーザーIDを設定と、<https://jp.mysmartscheduler.com/login>から簡単にリモート管理サイトにログインできます。

(注1) ユーザー IDは重複できません。
(注2) クリアしてユーザーIDを再設定できます。

ユーザーIDを設定

アルファベットまたは数字、あるいはアルファベットと数字を組み合わせて入力してください。最大20文字まで入力できます。

QR コードによるログイン：

Smart Scheduler の各ライセンスには、専用の「リモート管理 URL」が割り当てられています。この URL から生成された QR コードを印刷または保存しておけば、専用サイトへ簡単にアクセス可能です。



The screenshot shows the top navigation bar of the Smart Scheduler 4 web interface. The 'パスワードを設定' (Set Password) menu item is highlighted in red. Below the navigation bar, the page title is 'QRコードログイン'. The main content area contains the following text:

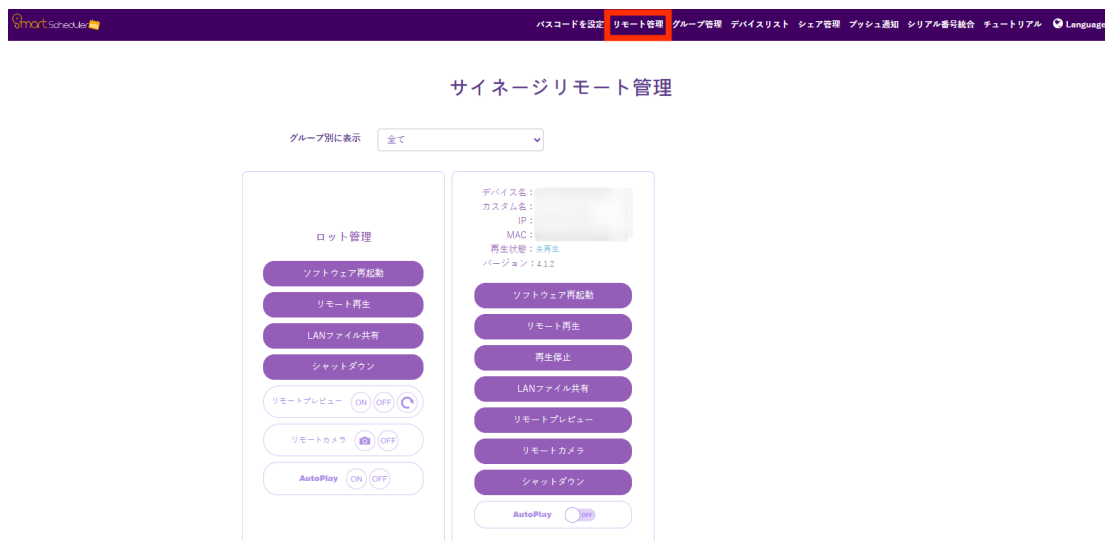
専用のリモート管理サイトのQRコードを保存または印刷すれば、スキャンするだけでサイトを直接開けます。



【リモート管理】機能設定

「ロット管理」（一括管理）機能を使用して、すべての遠隔 PC に対して以下の操作を適用できます。

- **ソフトウェア再起動**：オンライン状態の遠隔 PC で、Smart Scheduler ソフトを再起動します。
- **リモート再生**：オンライン状態の遠隔 PC で、再生機能を開始します。
- **再生停止**：現在再生中のコンテンツを直ちに終了します。
- **LAN ファイル共有**：この機能を使用してデータをインポートし、再生を開始します。
- **リモートプレビュー**：オンライン状態の遠隔 PC の画面を素早くプレビューします。
- **リモートカメラ**：遠隔 PC にカメラが接続されている場合、現地の様子をリアルタイムで撮影できます。
- **シャットダウン**：オンライン状態の遠隔 PC を直ちにシャットダウンします。
- **AutoPlay**：オンライン状態の遠隔 PC の自動再生機能（オン／オフ）を切り替えます。



1. 【リモート再生】をクリックすると、選択したホスト PC のフォルダへのファイル転送が開始され、完了後にスケジュール内容が自動再生されます。

サインページリモート管理



2. 遠隔地の PC に問題が発生した場合、【ソフトウェア再起動】をクリックすることで、該当端末の Smart Scheduler を再起動し、自動再

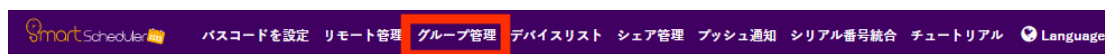
生を再開させることができます。

3. 【リモートプレビュー】により、現在の実行画面を即座に確認できます。表示異常や未再生を確認した場合は、「ソフトウェア再起動」または「リモート再生」を実行してください。



【グループ管理】機能設定

遠隔サイネージ端末が多数ある場合、グループを作成して各端末を振り分けることで管理が容易になります。



グループ管理

グループ名を入力してください [グループを追加](#)

#	グループ名	
1	<input type="text" value="東京"/>	管理 削除する
2	<input type="text" value="九州"/>	管理 削除する

【管理】をクリックして、同一グループに設定する PC を選択します。

九州

選択する	デバイス名	MAC	カスタム名
<input type="checkbox"/>	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	
<input type="checkbox"/>	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	
<input type="checkbox"/>	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	

【デバイスリスト】機能設定

サイネージ端末のニックネーム設定、オンライン状態の確認、所属グループの確認ができます。

デバイスのリスト

デバイス名	MAC	カスタム名	非アクティブ化	オンライン状態	デバイスを再起動	トップに固定	グループ	操作用QRコード (機台で認証が必要)	QRコード更新	異常通知メール
XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX		<input type="button" value="非アクティブ化"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="button" value="デバイスを再起動"/>	<input type="button" value="トップに固定"/>	<input type="button" value="表示する"/>	<input type="button" value="ダウンロード"/>	<input type="button" value="更新"/>	<input type="checkbox" value="OFF"/>
XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX		<input type="button" value="非アクティブ化"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="button" value="デバイスを再起動"/>	<input type="button" value="トップに固定"/>	<input type="button" value="表示する"/>	<input type="button" value="ダウンロード"/>	<input type="button" value="更新"/>	<input type="checkbox" value="OFF"/>

- **ライセンス解除**：PC の買い替え時など、元の PC で直接操作できない場合、ここで【非アクティブ化】を行うことで、別の PC でシリアル番号を使用できるようになります。
- **遠隔再起動**：端末に異常がある場合、【デバイスを再起動】をクリックすることで、遠隔操作によりコンピュータを再起動させることができます。

- **モバイル制御**: 専用の QR コードをスマートフォンでスキャンすると、画面のオン/オフ、音量調整、ソフトの再実行、再生操作がスマホから行えます。QR コードの流出が心配な場合は、【更新】をクリックして新しい QR コードを生成できます。



【シェア管理】機能設定

詳細は「第 2 章 バックアップ管理とシェア管理：Google Drive ファイル共有、LAN ファイル共有」を参照してください。



【プッシュ通知】機能設定

再生中のすべての PC に対して、メッセージを強制的に表示させることができます。「テキスト」または「画像」を選択できます。

文字プッシュ設定：文字色、背景色、テロップの流れる速度、開始時間、継続時間を設定します。背景音楽 (BGM) の追加も可能です。内容を入力して【OK】を押し、対象の PC を選択するとメッセージが送信されます。

Smart Scheduler 4

パスワードを設定 リモート管理 グループ管理 デバイスリスト シェア管理 プッシュ通知 シリアル番号統合 チュートリアル Language

テロップ設定

文字プッシュ設定
画像プッシュ設定
Webプッシュ設定

速度設定: - [Slider] +

開始時刻: 0 時 0 分

持続時間: 0 分 0 秒

BGM: 選択されていません

毎日繰り返す

テスト

OK

すべて選択 履歴

選択	デバイス名:	IP
<input type="checkbox"/>	[Blurred]	XXXXXXXXXX

※プッシュ済みのメッセージを停止したい場合は、「履歴」から対象の PC を選び、【取消確定】をクリックしてください。

Smart Scheduler 4

パスワードを設定 再生管理 グループ管理 デバイスリスト シェア管理 プッシュ通知 プロダクトキー統合 操作マニュアル Language

お知らせを閉じる

履歴

すべて選択

選択	デバイス名:	IP
<input type="checkbox"/>	LAPTOP.	xxx.xxxx.xxx.xxx

取消確定

図のようになります：



画像プッシュ設定：最大 5 枚までの画像を追加できます。各画像の表示間隔、開始時間、継続時間を設定し、BGM の追加も可能です。対象の PC を選択して【OK】をクリックすると、画像が配信されます。

Smart Scheduler 4 バスコードを設定 リモート管理 グループ管理 デバイスリスト シェア管理 プッシュ通知 シリアル番号統合 チュートリアル Language

文字プッシュ設定
画像プッシュ設定
Webプッシュ設定

画像プッシュ設定

画像1 画像2 画像3 画像4 画像5

表示間隔：1 秒
開始時刻：0 時 0 分
持続時間：0 分 0 秒
BGM：[ファイルを選択] 選択されていません
 毎日繰り返す

OK

すべて選択 履歴

選択	デバイス名：	IP
<input type="checkbox"/>		XXX:XXX:XXX:XXX

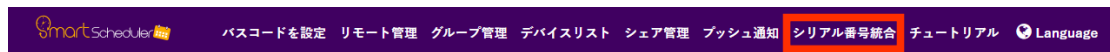
【シリアル番号統合】機能設定

もし、a と b の 2 つの Smart Scheduler ライセンス（シリアル番号）をお持ちの場合、本機能を使用して a のシリアル番号を b へ統合し、一括管理することができます。統合後、b のシリアル番号の最大インストール可能数は 2 回分となり、一方で a のシリアル番号は失効（廃止）されます。

操作手順：

【シリアル番号統合】をクリックし、統合される側のシリアル番号を入力して【OK】をクリックすれば完了です。

※統合が完了すると、失効したシリアル番号を元に戻す（復元する）ことはできません。



シリアル番号統合

1つのSmartSchedulerスマート広告シリアル番号で2台のパソコンにインストールできます。2つ以上の異なるシリアル番号のSmartSchedulerスマート広告ソフトウェアをお持ちの場合、1つのシリアル番号をメインシリアル番号として、他のシリアル番号をメインシリアル番号に統合して管理することができます。

例：Aのシリアル番号は2回インストール可能、Bのシリアル番号は2回インストール可能です。Aのシリアル番号をメインシリアル番号として、Bのシリアル番号をAに統合すると、Bのシリアル番号は0回となり無効になり、Aのシリアル番号は4回インストール可能になります。

(注) 統合後は、無効になったシリアル番号を復元することはできません。

現在のシリアル番号

LPBJ - TBJH - ULJE - 3DEQ - FMS3

インストール可能回数 20

インストール済み回数 15

統合するシリアル番号を入力

- - - -

OK